

「令和7年度在宅医療人材育成研修（福祉関係者向け）」開催要項

～ 北上地区会場～

1 目的

在宅医療は、地域で展開される多様なサービスと一体的に展開されるものであり、医療機関と介護支援専門員など福祉関係者との連携が不可欠です。介護福祉関係者が医療従事者に対して感じる「敷居」など多職種連携を妨げる事象を解消するため、各地域において相互理解や顔の見える関係づくり等の取組を続けていくことが必要です。

在宅医療の実施状況には地域によって差があることを踏まえ、各地域の在宅医療に係る課題等の解決に資する研修を実施し、多職種連携による在宅医療の展開を図ることを目的とします。

2 主催

岩手県 (運営：岩手県介護支援専門員協会)

3 日時

令和7年12月9日（火） 13:30～17:30（※受付13:00～）

4 場所

ANA ホリディ・イン岩手北上（旧ホテルシティプラザ北上） 2階 鳴の間
(〒024-0032 北上市川岸1丁目14-1)

5 対象者

岩手県内の介護支援専門員、その他県内の医療関係者、介護従事者等

6 内容（予定）

13:30～13:40	開会・会長挨拶
13:40～15:00	<p>【講義】 『医療・介護・地域で支える意思決定支援 ～ACPを現場で活かすために～』 講師：岩手保健医療大学 成人看護学領域 臨床倫理研究センター長 三浦 靖彦 氏</p>
15:15～15:40	<p>【演習】 『みんなで“もしバナゲーム”をしてみよう』 自分の意思決定は…? 人生の最終段階…どう在りたいか…あなたにとって大切なものは? ファシリテート：岩手保健医療大学 看護学部 在宅看護学領域 助教 太田 ゆきの 氏（もしバナマイスター）</p>
16:00～17:15	<p>【パネルディスカッション】 『地域における意思決定支援の現状及び関係職種に望まれる視点』 ○北上市在宅医療介護連携支援センター センター長 柴内 一夫 氏 ○特別養護老人ホーム光寿苑 苑長 太田 宣承 氏 ○日高見訪問看護リハビリステーション 所長 藤澤 幸子 氏 ○アドバイザー：三浦 靖彦 氏 質疑応答・総評</p>
17:30	アンケート・閉会

7 定員

100名

8 参加費

無料

9 申込方法

別紙参加申込書により必要事項を記入し 11月21日（金）までに北上地区協議会事務局まで申込みして下さい。

※ 申込み期限時点で受講希望者数が定員を超過した場合、介護支援専門員を優先とします。
(介護支援専門員以外の受講者については、申込みの状況を踏まえ受講を決定します。)

10 その他

- (1) 本研修は、主任介護支援専門員更新研修の受講対象者要件で示す「法定外研修」に該当します。
(研修会終了後に、希望者へ受講証明書を発行します。)
- (2) 感染症対策として、参加者のマスク着用、発熱・咳等の症状がある方の参加をご遠慮いただくなとの対策を講じます。
- (3) 参加申込で得た個人情報は、本研修会にのみに利用します。

11 問合せ先

北上地区ケアマネジャー連絡協議会 事務局

常盤台居宅介護支援事業所 担当：高橋 恒信 (takakou@caretokiwa.com)

電話：0197-61-3262 FAX：0197-61-3261

【ANA ホリディ・イン岩手北上】(北上市川岸1丁目14-1)

